

Eグループ [1/3] 場所を特定できる意見(外環本線)

■換気所

- ・中央高速～東名ジャンクションの喜多見に設置される換気所までの区間が他の区間より長い分、環境影響が心配だ。換気所の配置間隔が長くとも影響が無いのならその根拠を示してほしい。
- ・喜多見に換気所が設置されると崖線との間に排気ガスが溜まるのが心配だ。そうした土地に即した影響を考慮して問題ないので喜多見に換気所を建てる計画になっているのかどうなのか、説明してほしい。

■ジャンクション東側

- ・堀割部への蓋かけにより、周辺地域への排気ガス・騒音の影響を軽減できる。
- ・ETC化することにより、料金収受に伴う自動車の加減速時の排気ガスを制限できる。
- ・料金所を無人化(ETC)による料金所部の幅員が減少が蓋かけも可能にし、周辺地域への騒音の影響を軽減できる。

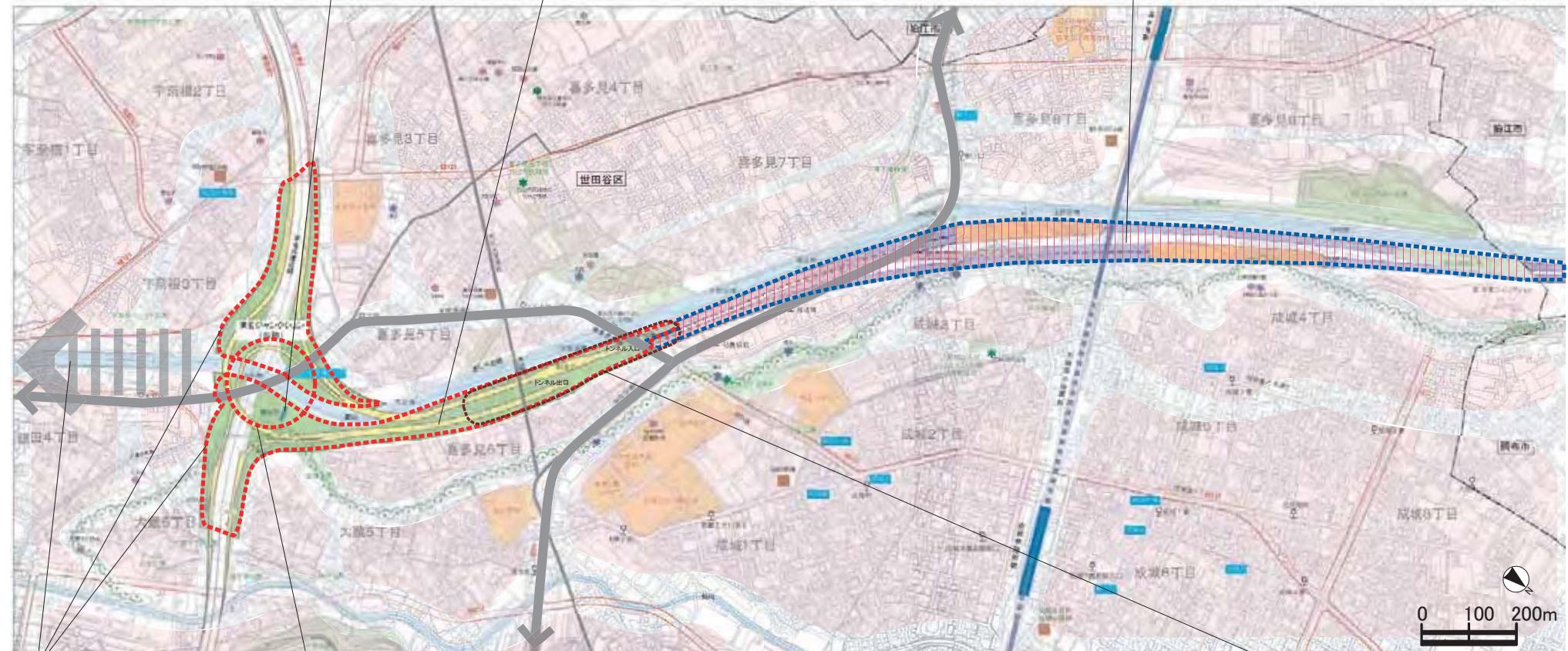
生活

■本線トンネル部及びその地上部

- ・水道道路の橋(外環・野川横断部)の高さが高くなるのではないか不安。
- ・野川に架かるそれぞれの橋がどうなるか示してほしい。
- ・料金所部分(幅員が広い)の地域分断に対して、橋を架けるなどの対応が必要。
- ・環境施設帯に高木を植樹するなどにより、外環整備による大気質の汚染、景観の悪化に配慮した計画としてほしい。

まち

■生活



■東名ジャンクション・東名以南を含めた地域

- ・ジャンクション構造物により国分寺崖線と外環に挟まれる地域において大気(排気ガス)が滞留することが懸念される。

■生活

- ・ジャンクションの全面地下化できない理由が一定速度の通行を確保するために必要な曲線部の半径が確保できないことであるのならば、制限速度を下げればいいのではないか。速度が下がれば排気ガスや騒音、振動などにも効果が期待される。
- ・ジャンクションをできる限り地下化することにより、地域環境への影響を軽減することができる。野川が地下化の障害になっているのであれば、同時に野川も改修することにより、地下化が可能になるのではないか。
- ・ジャンクションを地下の螺旋状の構造することにより排気ガスの地域への拡散を防ぐことができる。

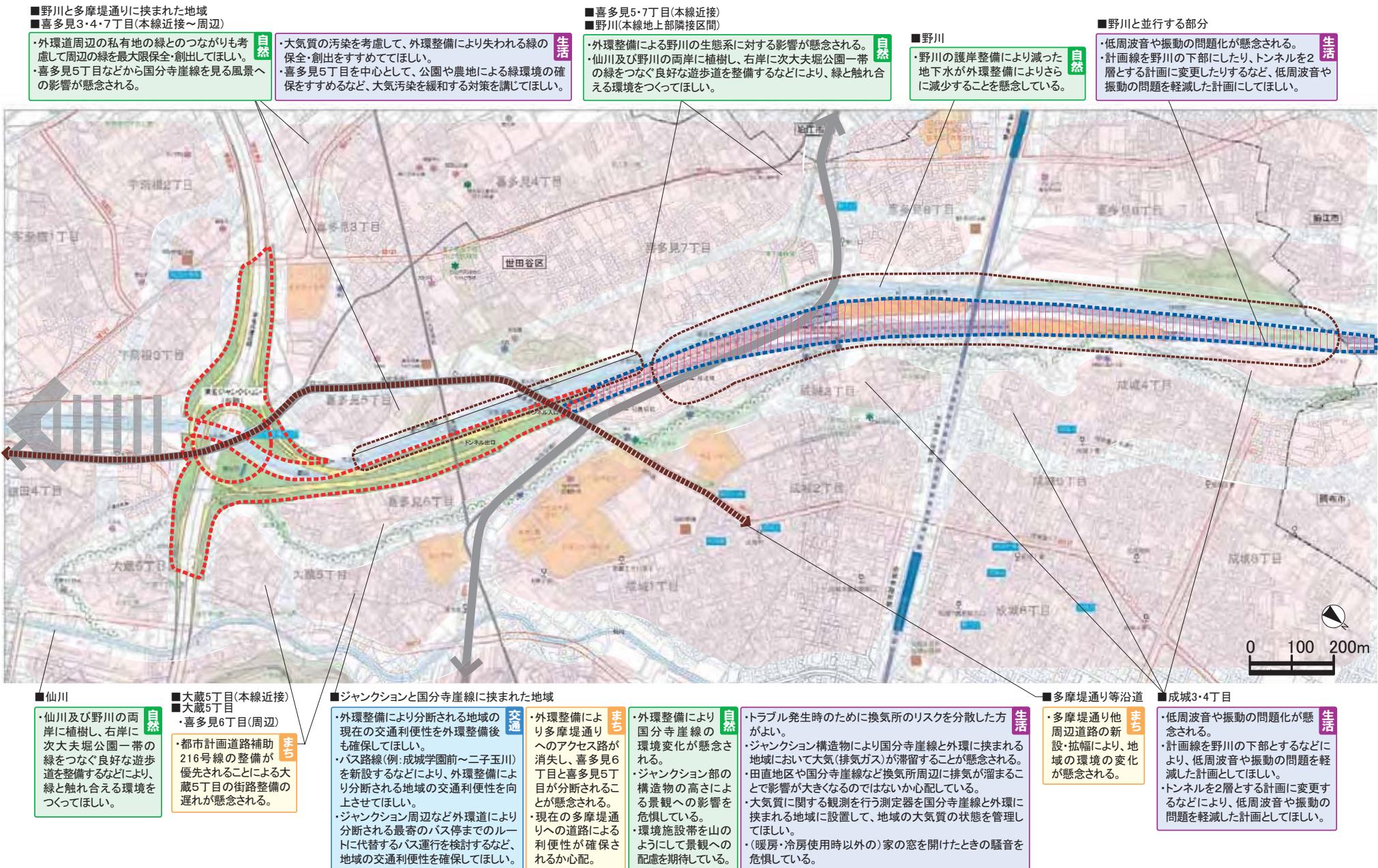
生活

■地上部出入り口周辺

- ・トンネル出入口から排出される排気ガスの削減策を講じてほしい。

■生活

Eグループ [2/3] 場所を特定できる意見(外環本線の周辺)



Eグループ [3/3] 場所を特定できない意見

■場所を特定できない意見

- ・東名以南の外環計画はアクアラインに直結するなど、利便性の高い計画にしてほしい。
- ・外環整備により分断される地域の現在の交通利便性を外環整備後も確保してほしい。
- ・バス路線(例:成城学園前～二子玉川)を新設するなどにより、外環整備により分断される地域の交通利便性を向上させてほしい。
- ・ジャンクション周辺など外環道により分断される最寄のバス停までのルートに代替するバス運行を検討するなど、地域の交通利便性を確保してほしい。

交通

- ・緑の減少や道路拡幅、施設誘致などにより、住環境の激変が懸念される。
- ・東名高速道路もあわせてジャンクション部分を地下化し、上部を公園として整備するなどにより、環境悪化を最小限にしてほしい。
- ・ジャンクション部分を地下化するなどにより、地域への影響を最小限にしてほしい。
- ・東名高速道路もあわせてジャンクション部分を地下化するなどにより、環境悪化を最小限にしてほしい。
- ・東名高速道路が地下化がでければ、外環整備によるメリットだけない、地域へのメリットがある。
- ・事業実施による影響の負担を補完するような地域づくりをしてほしい。
- ・外環が東名ジャンクションまでしか整備されないと、東名以南の外環が整備されるまでの長期間にわたって、通過交通が発生しない分だけ、当該地域の環境悪化度合いが大きくなることが懸念される。
- ・東名以南の外環計画は大深度地下を利用した道路にするなど、環境に配慮した計画にしてほしい。
- ・将来における大気質の推定データから想定される将来のおおよその環境を疑似体験できる地点を示してほしい。
- ・データから想定される将来のおおよその環境を疑似体験できる地点を示してほしい。
- ・ジャンクションの出入り口付近に住んでいるので将来の影響を五感で感じておきたい。
- ・排気ガスが周辺地域の温度に与える影響を調査してほしい。
- ・外環整備による排気ガスの地域への流出を抑制する対策を万全にしてほしい。
- ・ジャンクションの構造物を覆うなどにより、環境悪化(大気質)を最小限にしてほしい。
- ・ジャンクション整備により、周辺地域の大気質への影響を懸念している。
- ・ジャンクション地上部と換気所と2カ所の排気ガス発生源が喜多見にできることによる大気への影響を危惧している。
- ・排気ガスの環境への影響の基準が適切ではない。
- ・大気汚染への影響が懸念される。
- ・大気質に関する観測データを時系列で整理し、不足するデータは補うなどにより、不安を解消してほしい。
- ・外環整備による地域の大気質に関する環境悪化がもたらす子どもへの影響が懸念される。
- ・これまでの説明データが不十分だと思う。大気環境の推定方法の実施を検討し、必要ないならその理由をわかりやすく説明してほしい。
- ・騒音の影響が懸念される。
- ・東名高速道路開通時と同様に、騒音の増加が懸念される。
- ・供用後の振動(低周波音や振動)による影響が懸念される。
- ・マンションの下にトンネルが通ると振動(低周波音)の影響が懸念される。
- ・外環整備による騒音の地域への流出を抑制する対策を万全にしてほしい。
- ・東名高速道路開通前後の騒音データと測定方法を参考に、外環整備による騒音の増加量を的確に推定してほしい。
- ・排気ガスによる周辺地域の温度上昇が懸念される。
- ・国立成育医療センターが周囲にあるので大気質が悪化してぜん息に影響がでるのではないか心配だ。

生活

- ・特にJCT部は、盛り土構造で法面を緩い傾斜にすることによって植樹を増やし、周辺の殿山等の自然と一緒に緑豊かな地域環境が形成されるように事業を実施してほしい。
- ・ジャンクション整備による、地下水への影響を懸念している。
- ・外環整備による地下構造物の影響により、地下水の水位低下、湧水の涸渇など周辺地域の水環境の変化が懸念される。
- ・大深度地下トンネルによる地下水への影響を危惧する。
- ・外環整備による地下構造物の影響により、今以上に地下水の水位低下が進むことが懸念される。
- ・整備前後で緑環境が変化しない計画の実現性がきちんと担保されるのか懸念される。
- ・現在の農地を活用して緑豊かな大規模公園を整備するなど、外環整備により失われる緑を代替する緑を創出してほしい。
- ・ジャンクション部分を地下化するなどにより、景観に配慮した計画としてほしい。
- ・ジャンクションの構造物による、地域景観が悪化することを懸念している。
- ・外環整備による地下構造物の影響により、湧水の涸渇、地盤沈下の進行が懸念される。
- ・トンネルによる軟弱地盤への影響を危惧する。

自然

- ・事業者の責務として、地域住民の誰もが納得できる街になるよう計画してほしい。
- ・外環整備を契機として、高圧線も地下化するなど、より地域がよくなるようにしてほしい。
- ・自然と人が共生し、人間らしい生活を実感できる東京都市部の貴重な地域にしたい。

まち

- ・工事が生活に与える影響が懸念される。
- ・工事中の振動(低周波音や振動)による影響が懸念される。

工事

- ・外環整備により、ジャンクション用地の現地権者(現利用者)の生活の変化への影響が懸念される。
- ・外環に隣接する土地を補償してもらうことはできるのか、おしえてほしい。

用保

■計画検討の進め方

- ・都市計画決定を再度変更する場合の他地域への影響を危惧している。
- ・外環整備にあたってはETCの義務化や制限速度を下げるなどの従来の高速道路の常識にとらわれない対応が必要。
- ・地権者が知らない間に計画が変更されたことを懸念する。
- ・地域住民が納得するまで、計画内容や経緯を説明してほしい。
- ・計画の変更を地権者や地域住民など直接影響がある関係者に周知してほしい。

進め方

■地域課題検討会の進め方

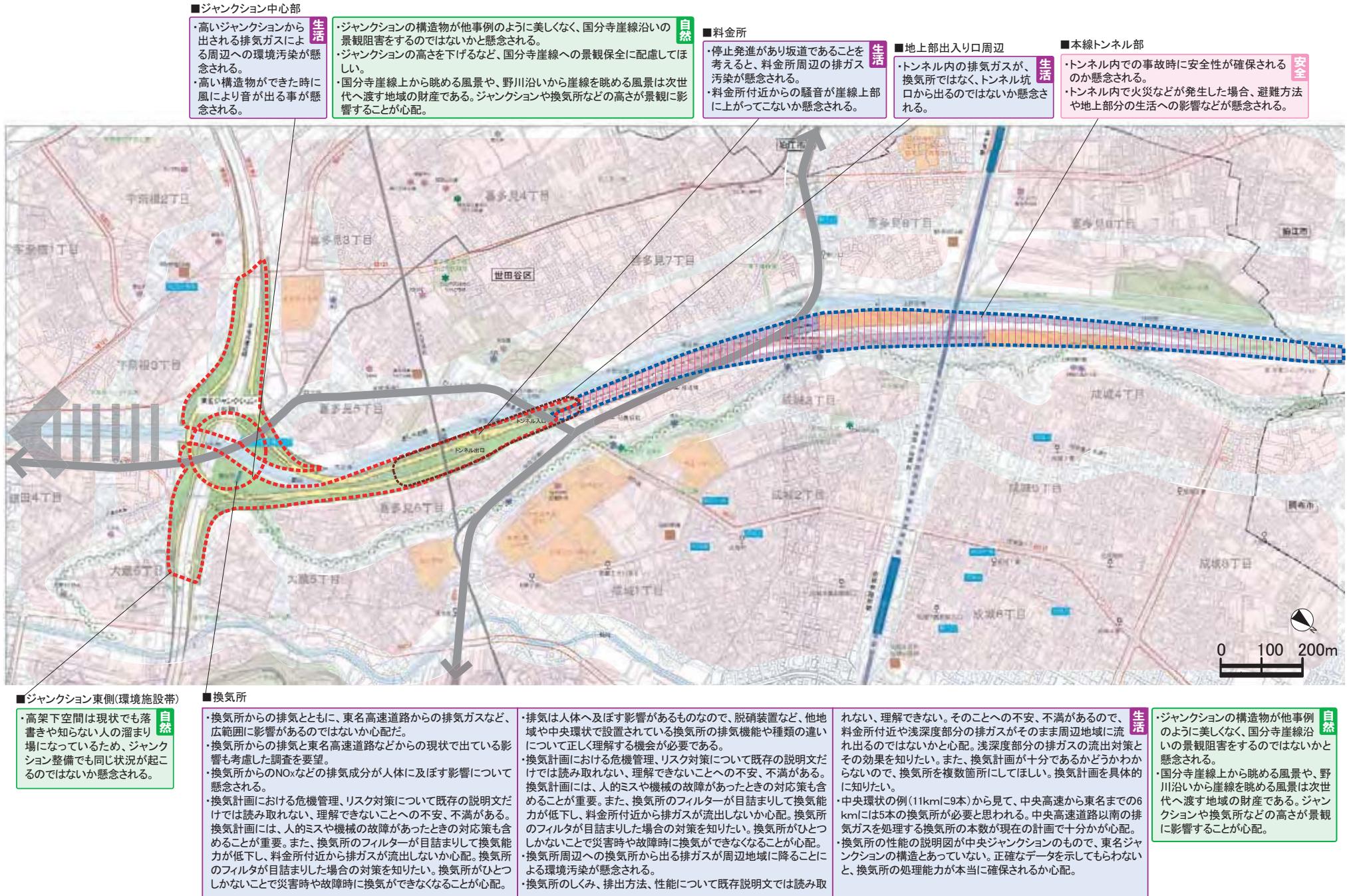
- ・この地域課題検討会は、地域への影響を最小限にするという視点から提案・意見を募る場としてほしい。
- ・東名以南を整備した場合の構造物も考慮して検討すべきである。
- ・地域課題検討会で寄せられた意見を計画内容にしっかり反映させてほしい。
- ・これまでの意見をどのように都市計画決定に活かしたのか教えてほしい。
- ・これまでに寄せられた住民意見をどのように計画に反映させたのか説明してほしい。
- ・ジャンクションの構造(全面地下化、半地下化、ループ化など)について複数の案をもとに、比較しながら検討できると分かりやすい。
- ・計画のたき台をもとに検討を進めたい。
- ・今回の計画を課題検討のためのたき台と考えて議論を進めたい。
- ・ジャンクションの構造(全面地下化、半地下化、ループ化など)を理解するためには模型があるとよい。
- ・ジャンクションの地下化によるメリットとデメリットを比較検討したいので、ジャンクションの高架の場合と地下化の場合の比較ができるようわかりやすい情報を与えてほしい。
- ・地域課題検討会で出された意見・疑問について、回答を受けてから検討を進めたい。
- ・ジャンクションにより大気質の悪化が心配だと言い続けているのに国は住民意見を真剣に捉えていないように感じる。何らかの答えを出してほしい。
- ・質問へは答えられるものから答えて、現段階で答えられないものはいつまでに答えられるかを示してほしい。
- ・質問事項については回答欄をつけたり、質問事項に「番号」をつけて管理することにより、回答の有無がわかるようにしてほしい。
- ・技術的な裏付けに基づいて検討をすることを望む。
- ・東名高速道路が出来てから大気質が悪くなり子供の喘息が増えたと地元住民は言っている。日本の環境アセスは国際基準より甘い。大気質がクリアされたとしても景観悪化の問題は残るからジャンクションの地下化は必要だ。できないならその明確な理由を示してほしい。
- ・ジャンクションにより大気質の悪化が心配だと言い続けているのに国は住民意見を真剣に捉えていないように感じる。何らかの答えを出してほしい。

進め方

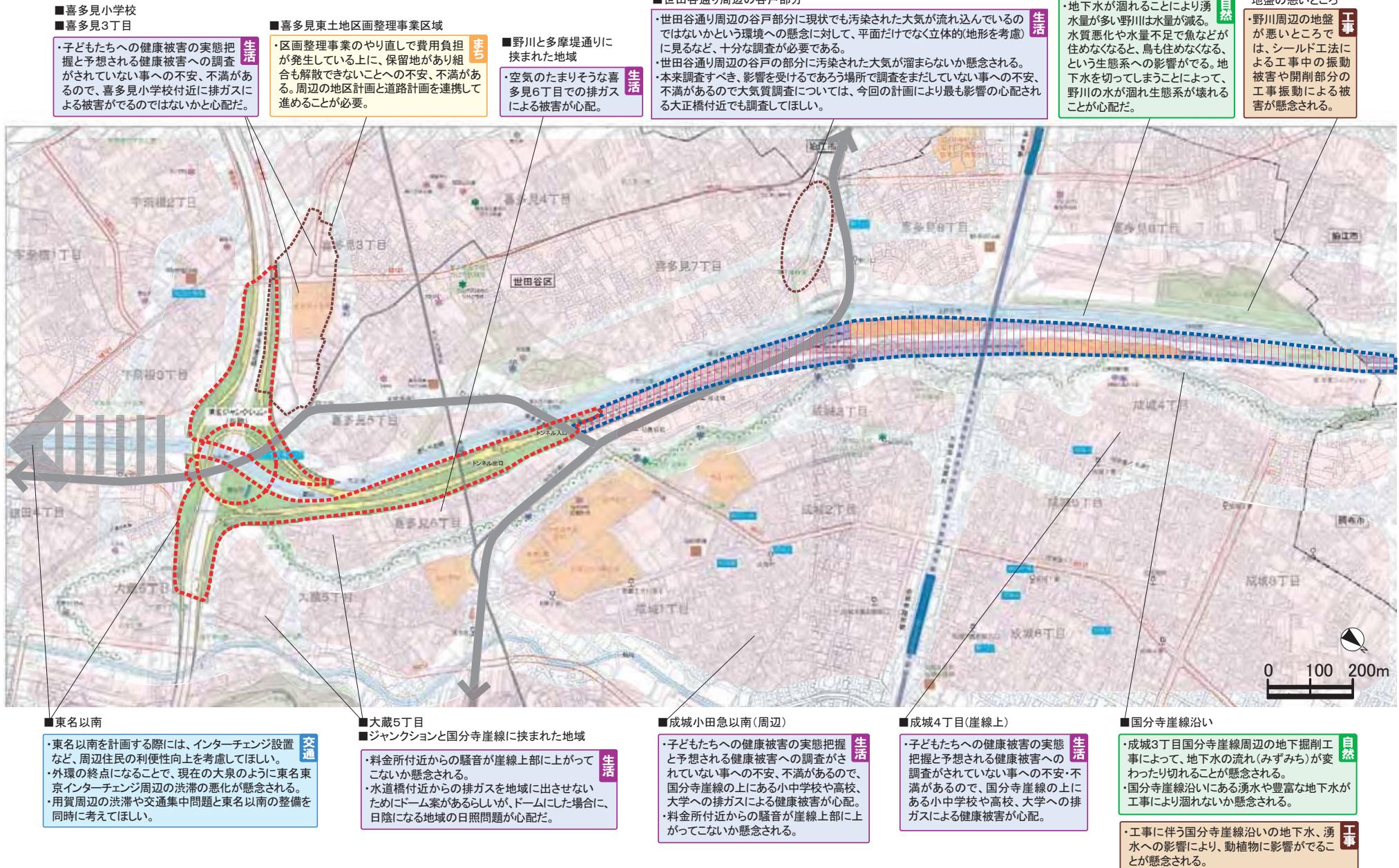
■凡例



Fグループ [1/3] 場所を特定できる意見(外環本線)



Fグループ [2/3] 場所を特定できる意見(外環本線の周辺)



Fグループ [3/3] 場所を特定できない意見

■場所を特定できない意見

- ・交通渋滞解消策として道路造り以外の方法(人口集中軽減、公共交通機関などへの乗り換え促進などのソフト対策など)も考慮して計画を立てることが重要。
- ・環状8号線の交通渋滞が誘発交通によりかえってひどくなり、外環整備による効果が得られないのではないかと懸念する。

交通

- ・大泉など外環既設の他地域で環境改善が進んでいないことを見ると、この地域も同じように環境悪化するのではないかと懸念される。
- ・排ガスの影響については、換気所からの排気のみならず東名高速道路からの排ガスなど、影響が広範囲にわたることを考慮し、現状の影響も考慮した調査をしてほしい。
- ・子どもたちへの健康被害の実態把握と予想される健康被害への調査がされていない事への不安、不満があるので、病気の子どもの集まる生育医療センター付近や大手学部への排ガスによる健康被害が心配。
- ・道路完成後も長期的に大気質調査を継続して、大気質の状態や変化を把握することが大切。
- ・外環本線での大型物流交通の増加による排ガス被害が増えることが懸念される。
- ・外環・東名高速道路間の通過交通による大気などの環境汚染が懸念される。
- ・外環全体計画の中での東名の位置づけが資料を読んだ範囲では解らない。東名以南が整備されれば通過する交通もこのジャンクションに上がってくることで、排ガスによる大気質への影響が心配。
- ・ジャンクション周辺は学校が多いので、大泉のように喘息の増加など、こどもたちに対する健康被害が発生するのではないかと懸念される。
- ・調査地点を次大堀公園からジャンクション付近に変更するなど、ジャンクション設置による環境影響評価を現計画に即して正確に把握してほしい。
- ・本来調査すべき、影響を受けるであろう場所で調査をまだしていない事への不安や不満があるので、まずはそこで調査をして、環境調査が客観的なデータによるものだと住民が納得して進めることができること。
- ・遠くそのくらいならジャンクション付近の人はそれ以上に騒音で悩まされるのではないか。(騒音と大気汚染で2重苦)
- ・今でも遠くまで車の音が聞こえるくらいだから、外環ができるても同じように遠くまで聞こえるのではないか。
- ・本来調査すべき、影響を受けるであろう場所で調査をまだしていない事への不安、不満があるので、計画のスピードより、丁寧な大気質調査を行うことが大切。
- ・健康被害対策としてはより厳しい基準で考えるべきである。日本の環境基準はWHO基準より低いので、健康被害が出るのではないかと心配。

生活

- ・地下水脈断による湧水涸れ、地盤沈下が予想されるので、地下水脈断により湧水が涸れすることが心配。地下水脈断への対策を知りたい。また、地下水を切ってしまうことによって、周辺地域の地盤沈下が心配だ。切れた地下水をつなげる工法について、採用する工法の他事例とその実態を知りたい。さらに、地下水対策について、客観的な技術的情報を分かりやすく伝えてほしい。地下水対策について、もしそれが失敗して何か事故があった場合の対策もあわせて示されないと不安がある。
- ・カワセミの生息環境を保全できる対策を行いたい。川に住めず田直公園に巣を作っているカワセミの生息環境が道路建設によりなくなってしまう。
- ・現在の生態系を保全できるようにできるだけの緑化対策を行いたい。緑の減少により、鳥のえさとなる虫が減り、結果鳥も減ってしまう。
- ・都内でも有数の野鳥の生息環境を保全できる対策を行いたい。サギ、アオサギ、ムクドリ、ヒヨドリ、カモ、ツグミ、セキレイ、カワセミなどの野鳥の生息環境がなくなってしまう。
- ・緑による環境負荷改善対策(排ガス、防音、景観、粉塵など)を行いたいので、現在ある緑の量と同じかそれ以上の緑を確保することが必要。
- ・ジャンクションや換気所などの設置による周辺地域での景観への影響が懸念される。
- ・国分寺崖線上から眺める風景や、野川沿いから崖線を眺める風景は次世代へ渡す地域の財産である。田直公園上の道(ばた)から見える大島や富士山の風景を保全したい。また、農家の直売所などの風景や野川沿いの河津桜の風景を大切にしたい。

自然

- ・昔ながらの環境が残っているところで、これからも住み続けたいし、孫子の代に今の環境を残したい。
- ・自然豊かな住環境、緑が多く安全な場所なので、今後も緑を守り残したい。
- ・野鳥(オオタカ、ウグイス、カッコウ、モズク)が多い現状の環境を残したい。
- ・野川とハケが近いのはここと小金井だけなので、国分寺崖線景観基本軸・緑の生命線・野川・湧水・景観を複合的に保全したい。
- ・大きな道路がなく大気がきれいで、静かで安全な今の環境を残したい。
- ・元々、江戸氏がいたところで歴史もあり、生まれ育った故郷でもあるこのまちを守りたい。

まち

- ・ジャンクション周辺の環境施設帯が、人気がなく殺風景になったり、知らない人たちのたまり場になったりしないか懸念される。

安全

- ・周辺地域において、工事車両による事故など、日常生活への影響が懸念される。工事車両数が非常に多いので、搬出入は東名高速道路に直行するなど、周辺地域の道路に工事車両が流入しないよう考慮してほしい。
- ・周辺地域では工事による騒音振動を考え工事の時間帯に配慮してほしい。
- ・現場から出る廃土などの資源は車両運搬や処理による環境影響、および処理費用を削減するために、ジャンクション内の処理および有効活用、再利用することを期待する。

工事

- ・計画変更後も計画線にかかる地域に特に説明がない。こちらから聞かないと知る事もできない事への不安、不満がある。道路用地にぎりぎりかからなかった土地や建物の住民への補償が十分されるのか心配。

用保

■計画検討の進め方

- ・税金の無駄遣いによる利用料の高騰など、長期的に見てコスト面で無駄のないように十分検討してほしい。
- ・東名東京インターチェンジ周辺の人々など、ジャンクション周辺地域以外で外環整備の影響を受ける人々へ意見を聞くなど配慮してほしい。
- ・外環全体計画の中での東名の位置づけが資料を読んだ範囲では解らない。ジャンクション部分について計画のような構造になった理由を分かりやすく説明してほしい。
- ・地盤沈下への影響などを確認するためのボーリング数が少なく、大深度地下への影響がわからない。
- ・住民も時間をかけて検討に加わることで納得感は高まるはず。

進め方

■地域課題検討会の進め方

- ・作ってほしくないが本当に必要ならその事を納得できるようにわかりやすく説明してほしい。資料を読んだ限りでは読み取れないし解らない。東名以南を含めた全体の計画がいままでの計画を立てることで、効果のない間違った計画になるのではないかと心配だ。また、道路整備の必要性やジャンクション部分について今計画のような構造になった理由を分かりやすく、地元住民が納得できる形で説明をしてほしい。さらに、一度決めた事に固執するのではなく、その時代に合わせ、技術的に可能な方法を全て検討した上で計画を立てることが重要。
- ・これまでより具体的な計画の検討をする場にしてほしい。
- ・出された意見に対して、実施するのかしないのかを具体的に示すようにしてほしい。
- ・立面図など、できるだけ具体的な情報を基に有意義な議論をしたい。
- ・大規模施設の大きさや形をイメージするのは大変難しいので工夫が必要だ。せめて換気所や構造物の高さをクレーン車などで表現して、実際に見て確認しながら議論をしたい。
- ・ここで出された質問などに適宜回答するなど、有意義な議論を進められるよう工夫をしてほしい。
- ・渡された資料を一生懸命読んでみたが、なかなか難しいと読み取れない。理解を深めるための質疑応答がないとそれ以上考えられない。野川や湧水の湧く自然環境が豊かな場所に作る必要性を示してほしい。今後の自動車技術の進歩や人口減少、若者の車離れなど、将来予測をした上で道路の必要性を考えることが重要。また、道路整備による地域への影響とそれへの対策を分かりやすくしてほしい。
- ・外環全体計画の中での東名の位置づけが資料を読んだ範囲では解らない。第三京浜まで含めた全体の道路計画を示してほしい。

進め方

■環境への影響調査、情報提供

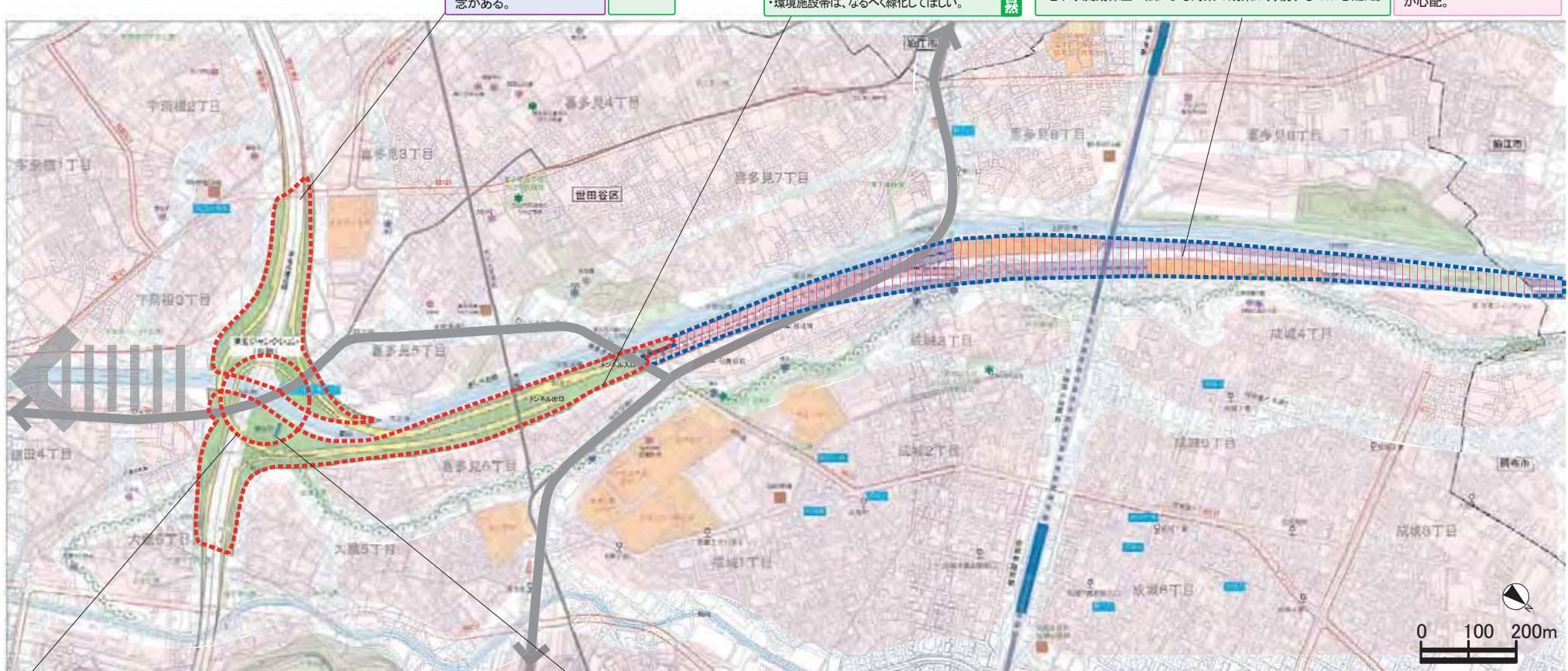
- ・懸念や期待など、有意義な検討をするために環境影響評価で現状と将来予測の違いが分かるような情報を市民に提供してほしい。
- ・誰が見ても納得できるよう、ジャンクション設置による環境影響評価を正確に把握してほしい。

進め方

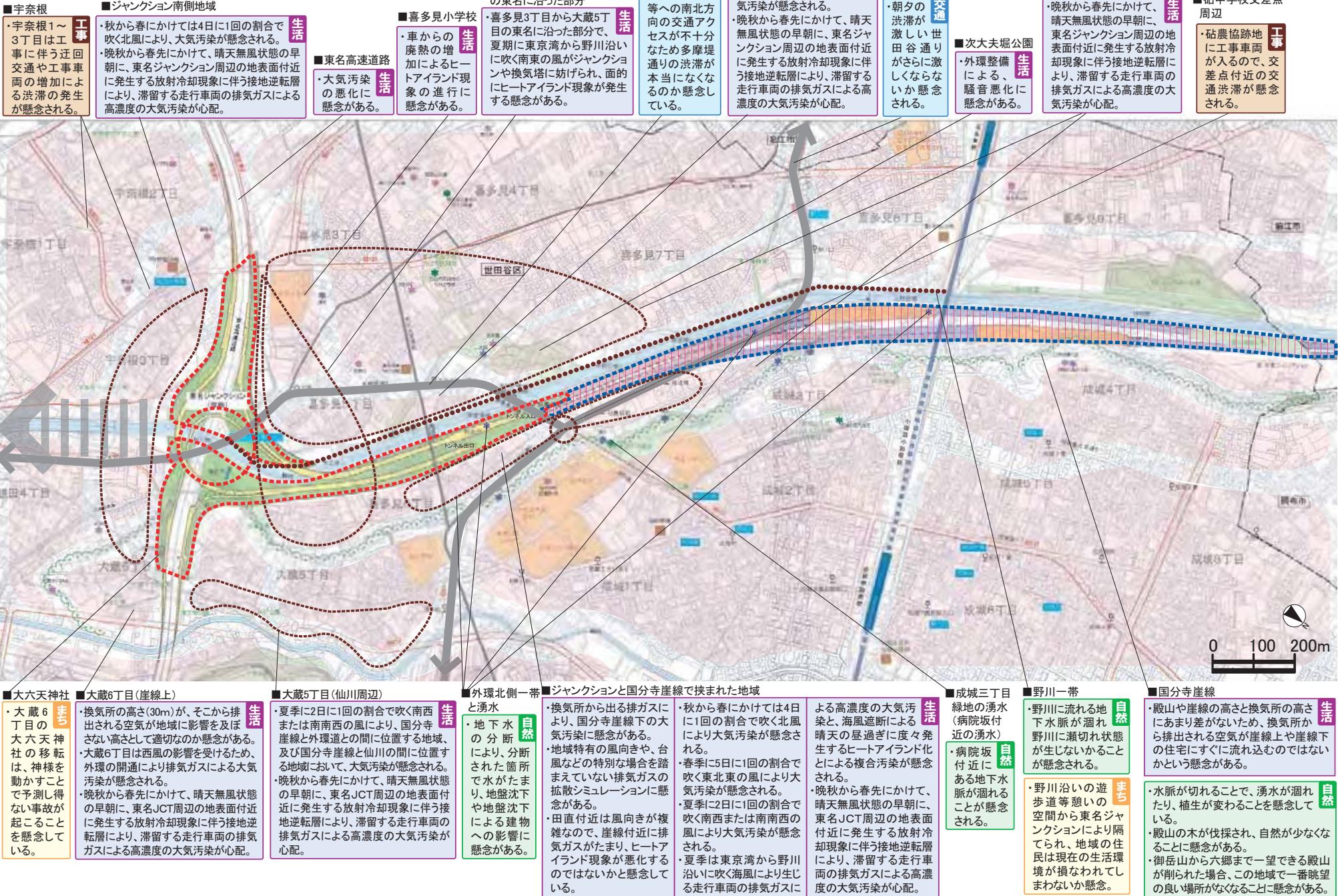
■凡例



Gグループ [1/4] 場所を特定できる意見（外環本線）



Gグループ [2/4] 場所を特定できる意見（外環本線の周辺）



Gグループ [3/4] 場所を特定できない意見（交通～用地補償）

■場所を特定できない意見

- ・外環を整備しても、東名東京インターチェンジ出口の道路整備による自動車動線を再整理しないと渋滞は解消しないのではないかという懸念がある。
- ・外環を整備しても、東名以南も開通しないと環状8号線などの周辺道路、特に瀬田交差点の交通渋滞が解消しない懸念がある。
- ・東名以南が整備されないことで、渋滞が解消されないのではないかという懸念がある。
- ・渋滞解消効果があるのか懸念がある。
- ・首都高速3号線、環状7号線、環状8号線、国道246号の渋滞が本当になくなるのか懸念している。
- ・環境改善効果があるのか懸念がある
- ・渋滞の悪化に懸念がある
- ・事業用地内に住んでおり、本当に渋滞が解消されるのであれば移転しても良い。
- ・瀬田～第三京浜の渋滞の悪化に懸念がある。
- ・渋滞緩和の効果に対して懸念がある。
- ・外環を整備しても、東名以南も開通しないと東名高速道路や周辺道路の交通渋滞が解消しない懸念がある。
- ・環状7号線、8号線に業務用トラックや定期貨物トラック等が集中し沿線の騒音や廃ガスなどが酷くならないか懸念する。
- ・コスト削減のため、第三京浜までの工事を同時着工してほしい。
- ・少なくとも第三京浜まで同時に開通すれば大田区や京浜・横浜地区の利便性が高まり、東名ジャンクションの規模も縮小でき、かつ環境負荷が下がることが期待できる。
- ・外環が環状道路として整備されることで、首都圏の高速交通網が完成し、渋滞が解消されることが期待できる。

交通

- ・緑や崖線に関して、具体的な計画・設計に、最新の技術的な検証経過を反映させることや、十分な説明が無いことに懸念がある。
- ・地下水が涸れるなどの影響が懸念される。
- ・ボーリング調査の深さが浅いことや、場所が適切でないこと、箇所数が少ないと、調査の位置が外環予定地の直近でないことに懸念がある。
- ・生態系への悪影響が懸念される。
- ・東名ジャンクションにより多摩川と野川の野鳥の往来が阻害され、野川の水鳥等の種類や生息数に影響を与えないか懸念する。
- ・走行車両や排気のためのジェットファンによる振動（低周波音）がオオタカの営巣活動に影響しないか懸念している。
- ・地下からの微振動がオオタカの営巣活動に影響しないか心配。

自然

- ・予定地等現在確認中の土地を含めて、ドッグランの開設等人と動物とのコミュニケーションを育める場の創出を期待する。

まち

- ・多摩堤通りの渋滞を避けんがための迂回車両が生活道路に進入し、交通安全性の低下への心配。
- ・工事用車両は東名高速道路から直接出入りするので地域住民に迷惑はかけないとH17.12.11砧小での説明会にて説明を受けているが、真偽の程を確かめたい。
- ・工事に伴う騒音・振動、粉塵による住環境の悪化と健康被害に関する懸念。

工事

- ・可能な限りの対応を検討し、環境面で世界に誇れるように配慮されたジャンクションとなることに期待する。
- ・大気汚染へ影響が出た場合の対応に懸念がある。
- ・「計画的具体化の検討などにおける考え方」で示された方向性の実現性に懸念がある（大気汚染、騒音、生態系、地下水）。
- ・図面だけでは想像できない部分があるので、類似事例を比較検討するとより理解が深まる。
- ・外環整備が本当に大気改善効果があるのか懸念がある。
- ・煤塵による大気汚染の悪化に懸念がある。
- ・車からの煤塵により大気汚染が悪化することに懸念がある。
- ・外環整備による、大気汚染の悪化に懸念がある。
- ・東名高速道路のように防音壁がフルカバーではないので、排気ガスによる大気汚染に懸念がある。
- ・外環を整備しても、東名以南も開通しないと東名や周辺道路の大気汚染が解消しない懸念がある。
- ・東名高速道路と外環が渋滞することにより、排気ガスによる大気汚染に懸念がある。
- ・排気ガスの拡散状況のデータが地域の実情を踏まえていないのではないかという懸念がある。
- ・外環整備による、騒音悪化に懸念がある。
- ・車からの発熱が増加によるヒートアイランド現象の進行に懸念がある。
- ・整備後に騒音や大気汚染が発生した場合の対策に懸念がある。
- ・車によるヒートアイランド現象を緩和する効果があるのか懸念がある。
- ・常緑樹は年間を通じてLNO2を吸収するので、常緑樹を植樹して欲しい。
- ・冬期を中心に放射冷却現象に伴う接地逆伝層により、ジャンクション付近の地表近くに大気汚染物質が滞るのではないかと懸念する。
- ・トンネル内の渋滞や換気施設の故障で、ドライバーや同乗者が危険な状態にならないかの懸念。
- ・夏期に東京湾から野川沿いに吹く南東の風がジャンクションや換気塔に妨げられ、東名ジャンクション付近がヒートアイランド化し、熱中症が多発しないか心配。
- ・ジャンクションや換気塔及び周辺の清掃工場や葬祭場等の熱源となる施設が集中しているので、ヒートアイランド化が心配。
- ・PM2.5について日々目標値が定められるが、環境アセスとの関連や、やり直すのかが明示されることを期待する。

生活

- ・なるべく早く事業に着手、あるいは計画撤回をしてほしい。
- ・事業用地内の居住者は高齢者が多いため、移転先の新しい生活にはじめるのに懸念を持っている。
- ・事業用地内の居住者は高齢者が多いため、移転先の生活にじみやすいやう、地域の人々が同じ移転先に行けることを期待している。
- ・移転補償や条件などに関する事は、自分勝手な話と思われるが嫌で、周辺住民の多い検討会では発言しにくく、自分たちの意向が聞こえられないことに懸念がある。
- ・事業用地内の居住者は、移転先の確保は誰が行うのかに懸念を持っている。
- ・東名ジャンクション周辺には区有地、国有地が多数散在するが、コミュニティから離がたい地権者等に対し、優先的に交換できるよう図る方法ないか確認。

用保

■凡例



Gグループ [4/4] 場所を特定できない意見（計画検討の進め方～環境影響、情報提供）

■計画検討の進め方

- ・この地域課題検討会以前に開催された各種の会議は順調な雰囲気ではなかったのに、国の配布物は順調と表現するなど、住民と国の認識の差に懸念がある。進め方
- ・外環の構造が地下化されたのは地域住民の意向という国の考え方による懸念がある。事実とは異なるではないか。
- ・平成16年の交通センサスに基づき外環道の将来交通量推計や費用対効果(B/C)の数値を提示して欲しい。
- ・地下水脈の調査を外環の通る部分で密度高くを行い水脈を遮断しないようにして欲しい。
- ・武藏野台地の深層水の分布を調査するよう期待する。
- ・喜多見地域の地下水の影響のある武藏野台地(成城台地)の深層水の分布範囲と礫層を構成する岩石の組成を調査することを期待する。
- ・事業用地内の居住者に対し、都市計画変更や基本計画への格上げ、そして、整備済み計画や事業化決定のつど進捗状況を説明して欲しい。

■地域課題検討会の進め方

- ・環境影響評価の内容について説明してから進めてほしい。
- ・「計画の具体化の検討などにおける考え方」で示された方向性の実現性に懸念があるので、検討を進める前にこの問題について話し合いたい。進め方
- ・環境影響評価などの技術的なことを知らないと議論できないような検討内容に不満がある。
- ・行政サイドの今までの公式見解が今回のWSで変更になる可能性が低い点に懸念がある。
- ・地域課題検討会で発言した意見が、計画に反映されないのでないかという懸念がある。
- ・自分の意見がきちんと記録されるのが不安だ。
- ・計画に対する技術的な疑問点の回答をもらう前にWSの進行が進んでしまうので、自分の意見が反映されない懸念がある。
- ・他グループで出された意見も知りたいので、それがわかる資料を配布してほしい。
- ・事業用地内の居住者の多くがこの地域課題検討会の存在を知らず、居住者に検討内容や事業の進行状況などの情報が伝わっていないことに懸念を持っている。
- ・地域課題検討会での意見・提案等が歪曲されて報告されていないか懸念。

■環境影響、情報提供

- ・環境影響評価は調査時点が古いことに懸念がある。
- ・環境影響評価のデータの精度に懸念がある(大気汚染、渋滞緩和)。進め方
- ・大気汚染、騒音、生態系、地下水の事後評価が事前評価より悪くなっているのではないかという懸念がある。
- ・環境影響評価のデータの精度に不安がある。
- ・対応方針が本当に的確に行われるかの懸念がある。
- ・環境影響評価のパックグラウンド濃度設定が、削減目標値になっているなど、環境影響評価で使われている数字の設定に懸念がある。
- ・大気汚染などの生活環境への影響について、環境影響評価で使われている数字に懸念がある。
- ・環境影響評価の通過交通による生活環境への影響について使われている数字の選択方法に懸念がある。
- ・国から新しい交通量予測が出されており、現在の環境影響評価のデータは古いのではないかという懸念がある。
- ・外環を作ることに反対はしないが、外環の必要性を示すデータは、国にとって都合の良いように捏造されているのではないかという懸念がある。

Hグループ [1/3] 場所を特定できる意見(外環本線)

■ジャンクション東側、西側

- ・水や空気、動植物の自然の観点からは地下化が望ましい。地下化について真剣に、本気に検討することを期待する。
- ・計画線の中にある農地で農業を続けたい。中央環状線も完全地下化になったのだから、東名高速道路も地下でつなげる事も含めてジャンクションの(完全)地下化を真剣に検討することを期待する。

■換気所

- ・排ガスの拡散のためには、換気所が高い方がよいと思うので、今の換気所の高さについて不安である。
- ・換気所の集塵装置の性能が、書かれているような性能が本当に機能するか懸念される。
- ・換気所で地下部分の排気、集塵を換気所に集中させて、全て処理されるか懸念される。
- ・換気所の騒音が懸念される。

■自然

- ・換気所周辺に緑地公園を建設するなど、地域の憩いの場にしてほしい。

- ・水や空気、動植物の自然の観点からは地下化が望ましい。地下化について真剣に、本気に検討することを期待する。
- ・換気所やジャンクション構造物により、風が止まることが懸念され、野菜の育成に良くないことが懸念される。
- ・計画線の中にある農地で農業を続けたい。中央環状線も完全地下化になったのだから、東名高速道路も地下でつなげる事も含めてジャンクションの(完全)地下化を真剣に検討することを期待する。
- ・工事の残土で換気所周辺を大規模な緑地の山をつくるなど、景観の維持に关心がある。

- ・ジャンクションの(完全)地下化を真剣に検討することを期待する。
- ・ジャンクションによる景観への影響が心配なので、中央環状線も完全地下化になったのだから、東名高速道路も地下でつなげる事も含めてジャンクションの(完全)地下化を真剣に検討することを期待する。
- ・移転補償や事業に伴う税制措置が事業主体や事業のやり方、事業時期などによって変わると聞いていますが、国の事業である事を明確にし、補償や税制措置などがよくわかるような説明を期待する。

■水道橋付近の地権者

- ・事業時期が不明確なため、改裝を行いたいが計画が立たず困っている。健康のこともあり、現在も将来も生きること生活のこと全て不安である。事業時期を早く明確してもらうことを期待する。
- ・移転補償や事業に伴う税制措置が事業主体や事業のやり方、事業時期などによって変わると聞いていますが、国の事業である事を明確にし、補償や税制措置などがよくわかるような説明を期待する。

■トンネル出入り口周辺

- ・換気所で集塵する範囲について知りたい。地上へ出る部分の排気についてどのように処理されるのか知りたい。
- ・地上への出口部分の大気汚染が懸念される。



■ジャンクション中心部

- ・東名以南の計画が放置されており、ジャンクション周辺の大渋滞が懸念される。特に東名高速道路の東名東京インターチェンジでの右折方向(大森方面)の大渋滞が特に懸念される。

■交通

- ・東名ジャンクションを(完全)地下化、野川の下で地下化してほしい。
- ・環境保全を優先し、東名ジャンクションを地下化してほしい。
- ・粉じん公害が懸念される。
- ・ランプ部分の大気汚染が懸念される。
- ・地形による空気の滞留からの大気質の悪化が懸念され、現在も“外環雲”現象が現れている事から、将来、東名ジャンクション雲が発生するのではないか懸念される。

■生活

- ・地域の歴史や風景を壊さずに、高めるようなジャンクションにしてほしい。
- ・地域のコミュニティ機能にそぐわないところがあるため、ジャンクション全体を設計機能上から再検討してほしい。
- ・東名ジャンクション周辺の生態系への悪影響が懸念される。
- ・地形復活に向けたジャンクションにしてほしい。
- ・ジャンクションは車両、ドライバーだけのジャンクションではなく、地域の人の交流、鳥獣も交流できるようなジャンクションとして再検討してほしい。
- ・東名ジャンクションの工事による渋滞、騒音が懸念される。

■まち

- ・計画されているジャンクションによる、風景、環境、水、空気への悪影響が懸念される。
- ・水や空気、動植物の自然の観点からは地下化が望ましい。地下化について真剣に、本気に検討することを期待する。
- ・人や動植物に配慮したジャンクションを考えてほしい。
- ・東名ジャンクションは車両、ドライバーだけのジャンクションではなく、地域の人の交流、鳥獣も交流できるようなジャンクションとして再検討してほしい。
- ・計画されている東名ジャンクションの形態では、喜多見地域の自然景観、風景資産、国分寺崖線、多摩川の風景に対する配慮がない。
- ・景観的な観点から東名ジャンクションの形態に懸念がある。

■本線トンネル部

- ・地下化による地下水への影響が懸念される。
- ・地下化による地盤沈下が懸念される。
- ・地下構造物の影響により地下水が遮断され、大雨時の排水能力についての懸念。

- ・ジャンクション計画による浸水・渇水が懸念される。

■安全

■工事

Hグループ [2/3] 場所を特定できる意見(外環本線の周辺)

■宇奈根2丁目観音寺付近

- 地下構造物によって地下水の水路が元の水路に繋がるか懸念される。繋がらなかったら、井戸水が渴水する事が懸念され、災害時に飲料水として確保出来なくなることが懸念される。

■宇奈根(本線近接)

- 宇奈根3丁目は井戸が多くあり、地下構造物による渴水が懸念され、災害時に井戸を利用できなくなることが懸念される。

■宇奈根3丁目高圧線下

- 東名ジャンクションが出来ることにより、高圧線の線下補償や生産緑地の税金など不安なことが多く、生活設計が懸念される。
- 現在農家を営んでおり、今回のジャンクション工事により、土地がなくなり農業が続かなくなることが懸念される。
- 現在の農地から大幅に土地が削られて、少しだけ残った場合、農業も出来ないし、売る事も出来なく生活の設計が懸念される。
- 生産緑地で現在農業を営んでいるが、そこを手放す事により、農業をやめてしまう事になる。買い取り制度や代替地、税制上の措置などがどのようにになっているのか懸念される。

■次大夫堀公園脇の農地

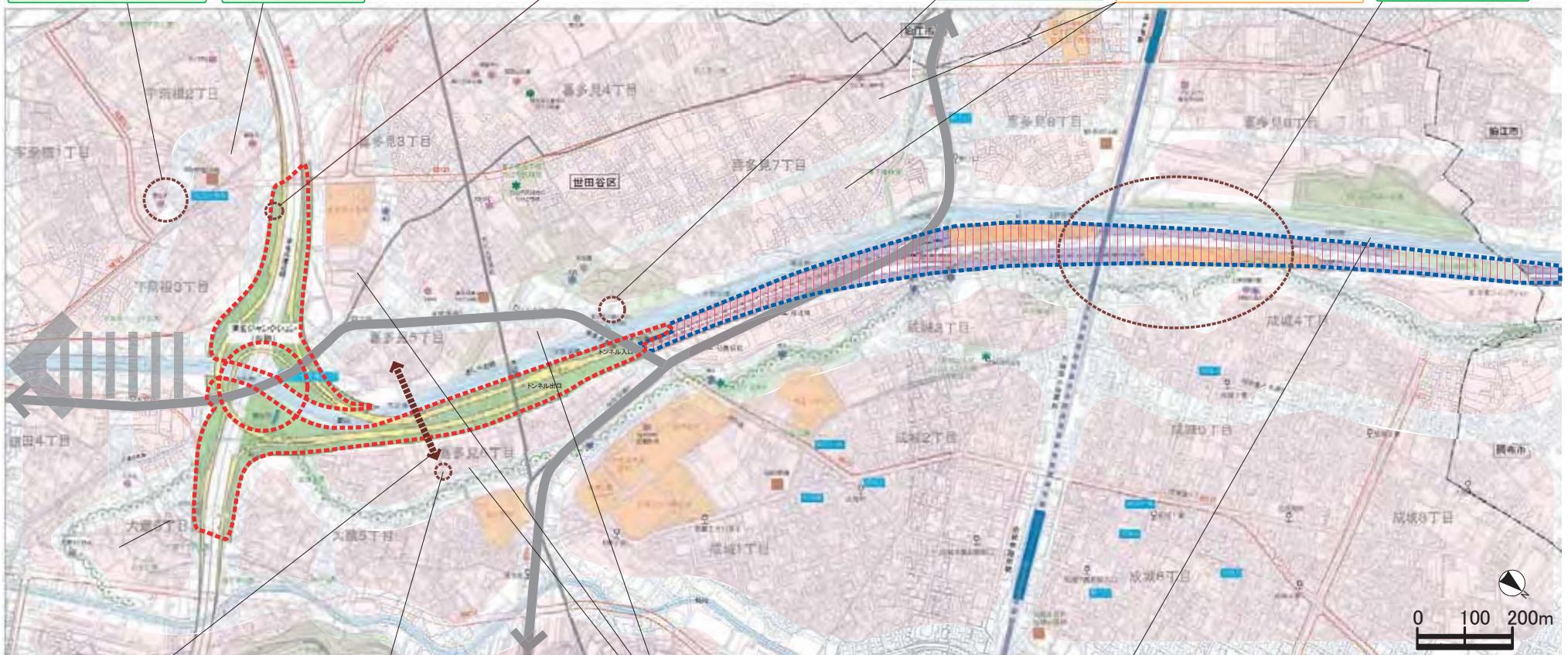
- 次大夫堀公園脇の農地で、ジャンクションが出来ることにより街路灯の明かりの影響で、作物が育たなくなることが懸念される。また、「せたがやそだち」を作っている農家では、世田谷区内の学校や区民に野菜の供給が出来なくなることが懸念される。

■喜多見5・7丁目(本線近接) ■喜多見3・4・7丁目(周辺)

- 地域施設や集う場所を増やしてほしい。
- コミュニティー施設等を計画するなど、地域コミュニティーの活性化をしてほしい。
- 喜多見4・5・6丁目の地域コミュニティーが分断される事が懸念される。
- 喜多見地域の地域振興に寄与する外環整備を期待する。

■成城地区

- 成城地域の地下水への影響が心配。
- 成城地域を含め、ボーリング調査の箇所数を増やすなど、地下水の調査をもっと詳しく行ってほしい。



■大蔵5丁目から多摩堤通り

- 大正橋がなくなる事による、地域動線である大蔵5丁目から多摩堤通りへのアクセスが分断される事が懸念される。

■砧小学校南側崖線下の農地

- 東名高速道路について、今までの大気質の観測地点を増やす事を期待する。

■野川と多摩堤通りに挟まれた地域

- 喜多見3丁目(本線近接)
- ジャンクションと国分寺崖線に挟まれた地域

- 喜多見小学校と砧中学校の間の地域はかつては低湿地帯だったところで、トンネル工事を行うことで、大地震の際、液状化現象を起こす可能性が大きくなることが懸念される。

- 地域施設や集う場所を増やしてほしい。
- コミュニティー施設等を計画するなど、地域コミュニティーの活性化をしてほしい。
- 喜多見4・5・6丁目の地域コミュニティーが分断される事が懸念される。
- 喜多見地域の地域振興に寄与する外環整備を期待する。

■野川

- 直線的な野川の改修工事や宅地化により、野川周辺の湧き水が少なくなっているが、大規模な東名ジャンクション工事が始まることにより一層湧水が減る事が懸念される。
- 野川周辺は、地下水の構造が毛細血管のように張り巡らされて、川底も湧水や沈水があるなど複雑である。そうした地下水は貴重な資源である。現在の環境影響評価書はボーリング調査なども不足しており、こうした複雑な地下水に配慮した評価結果ではない。地下水と地下構造物についてのボーリング調査の箇所数を増やすなど綿密な詳細な調査を期待する。
- 野川の川底についての具体的な調査結果を知りたい。

Hグループ [3/3] 場所を特定できない意見

■場所を特定できない意見

- ・環状8号線の交通量が減るのか知りたい。
 - ・喜多見地域の交通量の増加が懸念される。

交運

- ・東名高速道路建設と同じように、今回も、環境が汚染され、地域の質が変わることが懸念される。
 - ・東名ジャンクションを(完全)地下化、野川の下で地下化してほしい。
 - ・深層地下水のシミュレーションについても、近年の気象条件の変化など、3年前の大雨のデータが反映されていないことが懸念される。今のあいまいな前提条件での評価結果でも、危険性が懸念されるため、詳細な説明をしてほしい。
 - ・東名高速道路ができたことによって光化学スモッグが発生しやすい地形であることも解った。現在でも外環雲現象が現れている事から、東名ジャンクションにより、地形的にもより一層の大気の汚染が懸念される。より詳細な大気シミュレーションのやり直しを期待する。
 - ・大気汚染が心配される。
 - ・交通量増加による大気汚染が懸念される。
 - ・ジャンクションの大構造物が大気の流れに影響を与え、大気の吹き溜まりができ、排気と重なり、大気汚染が一層増大する事が懸念される。
 - ・ジャンクション計画においては、大気質の観測地点を増やしてほしいという住民の要求に応える事を期待している。また、住民もそうした調査に關することにも参画したい、協力してもらえることを期待する。

生
活

■地域課題検討会の進め方

- 進の方
- ・計画に対する反対の立場であっても、その理由を述べられる場としてほしい。
 - ・東名以南の開通時期や工事時期などのスケジュールについて教えてほしい。
 - ・意見が計画に反映されないと意味がない。
 - ・課題検討会に全て出席して意見を述べたいが、仕事の関係で出られない場合の家族の代理出席を認めてもらえる事を期待する。
 - ・これまでの意見について行政からの回答がなかったり、抽象的なので、きちんと具体的に回答してほしい。
 - ・過去5年間、行政は市民の疑問に対して、あまり答えを出してこなかった。今後、疑問点などの質問に関しては、きちんと答えてほしい。
 - ・ジャギングショーンが出来上がるプロセスの中で、早い段階から大気や水などの詳細なデータの積み上げ蓄積をすることを期待する。
 - ・問の「どのようなまちづくりかがなされるべきか」という意味が分かりにくい。

通鑑

■環境への影響調査、情報提供

- ・環境影響評価書の具体的な説明がほしい
 - ・ボーリングデータが確かなかつたのか懸念される

卷八

- ・野川をはじめ、自然環境の悪化が懸念される。
- ・住んでよかつたと思える町になるよう、最低限でも現在の緑、水、景観などを維持してほしい。
- ・今回の計画を機会に、今以上に自然豊かなまちにしてほしい。
- ・ボーリング調査が少なすぎるので、例として、等々力渓谷と同じ位の大切な自然遺産である国分寺崖線に関する本調査においても、等々力駅地下化検討された調査と同等の調査数などを期待する。
- ・オオタカの飛ぶ風景を取り戻してほしい。
- ・オオタカの営巣に影響しないか心配。
- ・世田谷区が掲げている緑被率を維持できるのか懸念される。
- ・遮音壁の両側に景観への配慮のために常緑樹を植えることを期待する。
- ・地下水を誘導する水みちを人工的につくることで水路も変わり、水路が無くなった場所では現在の地質などを維持できるのか懸念され、地盤沈下も懸念される。
- ・地盤調査の方法に対して不満であり、詳しく調査してほしい。
- ・地下構造物により地下水が遮断され、大雨時に洪水にならないか心配している。

自然

- ・地域の歴史、文化を重くしつかり受止めた計画することが大切である。
 - ・ジャンクションにより地域の歴史、文化が壊れることを懸念。
 - ・地区会館の改修、図書館、体育館などの地域施設の充実を行ってほしい
 - ・地域コミュニティーの分断が懸念される。
 - ・石井巨町会が、家がなくなる事により、町会の衰退が懸念される。

140

- ・活断層による地震被害が懸念される。
 - ・H17年の洪水のデータを踏まえた計画になつていいのかを知りたい。

10

- ・二子玉川の再開発とこの工事が重なる事による渋滞が懸念される。
 - ・搬出土の捨て場がどこになるのか知りたい。
 - ・工事中の車両増加による、小学校・幼稚園の通学路での事故が懸念される。
 - ・搬出土処理の車両が一般道路を通る事による、事故などが懸念される。

ג

- ・今との年齢からして、今後の家探し、引越し先などはとても懸念される。
 - ・土地、建物について等価交換が出来るか懸念される。
 - ・今の住まいと同じものが手当してもらえるか懸念される。

用

■ 例題



- This legend provides key symbols and descriptions for the map, including:
 - 国分寺崖線 (Kōfukishi Cliff Line)
 - 東名以南 (South of the Tōhoku Expressway)
 - 河川 (Rivers)
 - 区市境界 (District/Municipality Boundary)
 - 学校 (Schools)
 - 公園・緑地 (Parks and Green Spaces)
 - 主な公共施設 (Major Public Facilities)
 - 都市計画道路 (Urban Planning Roads)
 - 主な道路(都道) (Major Roads (Metropolitan Roads))
 - 主な渋水 (Major Congestion Points)
 - 文化財・史跡 (Cultural Properties and Historical Sites)
 - 地域風景資源 (Regional Scenic Resources)
 - 地表部の路面(外環) (Outer Ring Road Surface)
 - 地表部のその他の施設 (Other facilities on the ground surface)
 - 換気所 (Ventilation Chambers)
 - シールドトンネル部(一部若しくは全ての構造が41mより深い箇所) (Shield Tunnel Section (Some or all structures are deeper than 41m))
 - シールドトンネル部(全ての構造が41m以内の箇所) (Shield Tunnel Section (All structures are within 41m))
 - トランジット区分部(深度区分についてご注書き参照) (Transit Zone Section (Refer to notes on depth zones))
 - 外環の地上部の計画範囲 (Planned Range of the Outer Ring Road's Ground Level)
 - 外環の地下部の計画範囲 (Planned Range of the Outer Ring Road's Underground Level)
 - 地表部の路面(外環以外) (Ground Surface of the Outer Ring Road (excluding the outer ring))
 - 現在の都市計画 (Current Urban Planning)
 - 進行方向 (Direction of Progress)